

事業概要

受託業務名	NPOの「会費」「寄付」拡充のための研修・出張コンサル事業
事業の種別	■活動基盤整備支援 □寄附募集支援 □融資円滑化支援 □その他
受託者名	社会福祉法人大阪ボランティア協会
実施期間	平成23年11月9日(水)～平成24年3月16日(金)
受託金額	2,782,920円
目的・趣旨	<p>NPO法人の約半数は、会費総額が20万円以下、寄付金額が0円で、収入の中で会費・寄付が占める割合がわずか15%程度である一方、会費・寄付を積極的に増やしたいと思っても、人的な余裕もなく、具体的なノウハウもないため取り組めず、目の前の事業で精いっぱいになっているという現状がある。</p> <p>一方で、約6割の市民が寄付の促進を願いながら、実際に寄付を行った人は4割に留まっており(日本ファンドレイジング協会「寄付白書2010」)、寄付の重要性は認識しながらも、実際の行動に繋がっていない人が多いことがわかる。</p> <p>NPOにとって、支援的財源(会費・寄付など)が増えると、社会的ニーズが高くても収益性が乏しい事業にも取り組めたり、人件費としてスタッフを増強できるなど、財源的な活動基盤が強化される。更に、寄付者が会員になったり、会員・寄付者から運営スタッフになるなど、人的な活動基盤強化にも繋がる。</p> <p>しかし、上記のような、会費・寄付を集められないNPOと、思いがありながら寄付をしていない潜在層とのミスマッチに対し、NPO支援センターはこれまであまり取り組みを行ってきていなかった。両者を繋げるような支援を通して、市民活動に参加する層を増やすのが、NPO支援センターの役割である。</p> <p>そこで、本事業は、会費・寄付を増やしたいNPOを対象に、研修やコンサルティングによって、潜在的関心層に働きかける力を向上させることと同時に、将来的に各地で支援を行えるようにするため、そのノウハウをNPO支援センターが蓄積することを目的とする。</p>
受託内容	<p>①「会費・寄付拡充研究会」の開催 会費・寄付の拡充に力を入れたいNPO支援センターと共に研究会を開催。勉強会や、コンサルティングのケース検討を行い、実践力の向上を図る。</p> <p>②集合型研修 寄付や支援者を増やしたいNPOを対象に、集合型研修(基礎研修、テーマ別研修)を大阪市、堺市、豊中市、枚方市で実施する。 ・基礎研修：府内4箇所、同じ内容の研修を実施。 ・テーマ別研修：府内4箇所、それぞれのテーマの研修を実施(4種類)。 ※別紙チラシを参照</p> <p>③出張・継続型コンサルティング 研修の参加者の中から、「会員の拡大」「寄付キャンペーン」「インターネット募金」に取り組みたい団体を対象に、出張・継続型のコンサルティングを実施し、理事やスタッフなど団体メンバーと課題を共有しながら対策を考える体制をつくる。 NPO支援センタースタッフは、コンサルティングに同席してノウハウを学び、実践力を向上させる。</p>